

令和6年度事業計画

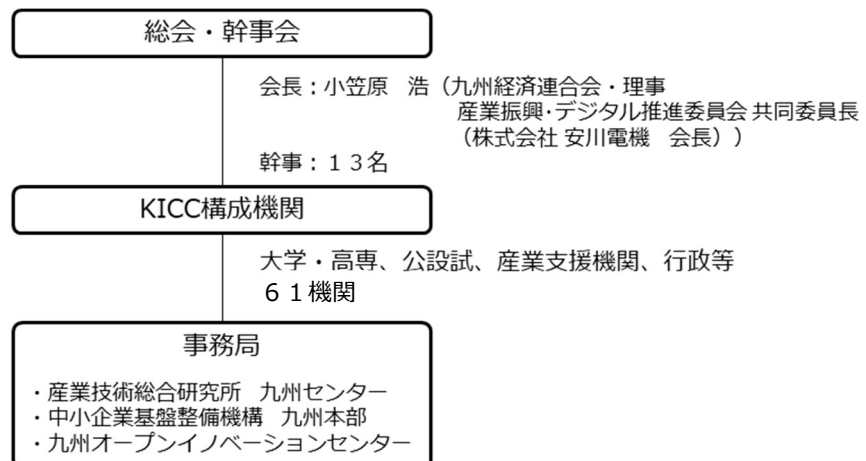
I. 令和6年度の取組み方針

- ・九州イノベーション創出戦略会議（KICC）は、九州域内の大学・高専、公設試、産業支援機関、行政等61機関が参加する広域連携産業支援組織で、平成20年の設立時から一貫して、イノベーションの創出を目的に活動してきました。
- ・わが国経済は、30年ぶりの高水準となる賃上げや国内投資が100兆円を超える見通しとなるなど、経済の本格的な回復と成長に向けた新しい経済ステージに移行できる転換期を迎えており、こうした変化の兆しを逃すことなく、新事業創出や新分野展開といったイノベーションを絶えず起こしていくことが重要になります。
- ・今年度のKICCの活動は、事業再構築や事業承継を契機とした新分野・事業展開、新商品開発にオープンイノベーションで取り組む、頑張る中小企業を支援するため、これまでの取組みを継承し、引き続きオープンイノベーションを推進し、政府が重点項目とするスタートアップ支援等の観点を盛り込むとともに、過年度の意見交換を踏まえた改善を加えつつ取り組んで参ります。
- ・また、引き続きKICC事業の活性化に向け、構成機関との意見交換を行うとともに、今後のKICCの在り方について議論して参ります。

【取組の柱】

1. KICC 構成機関とのネットワーク強化
2. ニーズ・シーズのマッチング事業化支援
3. 開放試験研究機器等のデータベースの更新と活用の促進
4. KICC 構成機関のコーディネータによるネットワークを活かした事業化支援
5. 広報活動の実施

【 KICC の体制 】



Ⅱ. 個別事業

1. KICC 構成機関とのネットワーク強化

(1) 通常総会の開催

- ・令和6年7月23日、博多サンヒルズホテル（福岡市）において、通常総会を開催し、令和5年度事業報告（案）、令和6年度事業計画（案）等に関し所要の審議を行う。

(2) 特別講演会の開催

- ・通常総会後に特別講演会を開催し、構成機関の関心が高いテーマである知財分野について特許庁企画調査課から「知財で切り拓くアカデミア発スタートアップの未来」のテーマで、また半導体産業が九州経済に与える影響等について、公益財団法人九州経済調査協会から「シリコンアイランド九州の未来」のテーマでご講演いただく。

(3) 幹事会の開催

- ・KICC 事業の推進と円滑な運営を図るため幹事会を開催する。

(4) ネットワーク活動

- ・構成機関の公募情報や取組みなどの情報発信を行う。
- ・KICC 事業の活性化を目的に、昨年に引続き、事務局3団体【(国研)産総研九州センター、(独)中小機構九州本部、(一財)九州オープンイノベーションセンター】が工業技術センター、大学・高専、支援機関等の構成機関を訪問し、KICC 事業の紹介、開放試験研究機器等データベース、コーディネータベース等の活用
の活性化等に関する意見交換を行う。

(5) KICC 構成機関のコーディネータ間のネットワーク構築

- ・昨年度に引続き KICC 構成機関の登録コーディネータ相互の顔の見える関係づくりを目的とした「コーディネータ交流会」を開催する。

2. ニーズ・シーズのマッチング事業化支援

(1) KICC 構成機関向けオープンイノベーションセミナー

- ・地域で頑張る研究開発型中小企業、スタートアップ企業がオープンイノベーションで取り組む新市場創出、新事業展開、新製品開発等の事例を紹介し、オープンイノベーションの実践に必要なスキルや組織のあり方等の知識を習得できるようなセミナーを九州経済産業局などと開催する。

3. 開放試験研究機器等のデータベースの更新と活用の促進

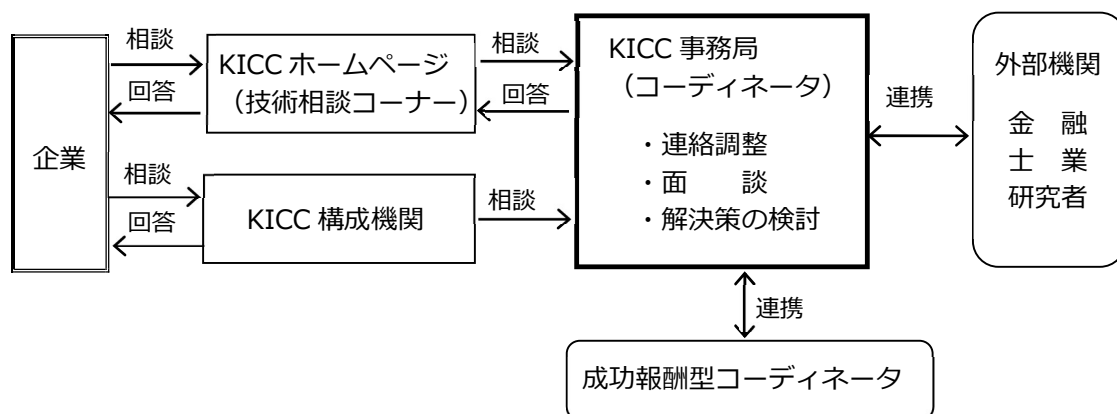
- ・構成機関のご協力により運用している開放試験研究機器データベース、コーディネータデータベースによる各検索サイトを引き続き運用していく。
- ・これらデータベースを最新のデータに追加・更新するとともに、登録（開放機器：28機関/約 1860 件、コーディネータ 28 機関/121名(R5年度末現在)) 機関以外の機関に新規登録参加の働きかけを行い、データベースの拡大を図る。
- ・また、KICC の Web サイトを通じてこれらデータベースの PR と利用促進に努める。

4. KICC 構成機関のコーディネータによるネットワークを活かした事業化支援

(1) 企業等の技術課題の解決に資するワンストップサービスの推進

- ・企業の様々な技術課題に対し、KICC の「技術相談ワンストップサービス」の仕組みを活かした取組みを行う。案件次第では KICC 構成機関のネットワークの活用や金融機関、土業等と連携して、ソリューションを提供する。
- ・また、KICC 構成機関の研究者等とのマッチングが必要な案件については、企業と大学・高専・公設試とのマッチングや産学連携を支援することにより、課題解決を促進する。
- ・KICC 構成機関のコーディネータ、マネージャー等の連携・交流を図るためコーディネータ検索システムのデータを更新し、最新データとする。
- ・過年度の構成機関からの提案意見を反映し KICC ホームページの技術相談コーナーの申し込み様式を簡易なものに改善して企業からの相談利用の促進を図る。

技術相談ワンストップサービスの仕組み

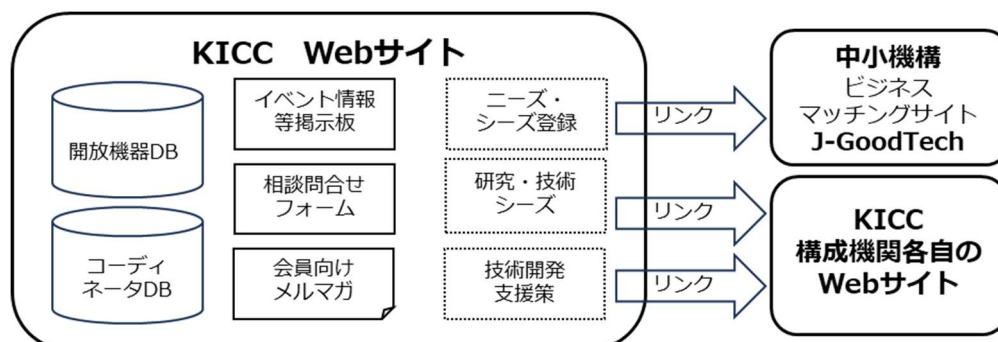


(2) オープンイノベーションイベントへの参加、個別相談

- ・九州経済産業局や KICC 構成機関等が主催するオープンイノベーションに関連するセミナーイベントへ参加し、相談ブースを設けてコーディネータが個別相談に対応する。

5. 広報活動の実施

- ・ KICC の Web サイト、各種の機会等を通して、KICC 事業や国等の支援施策等の情報の提供、技術相談ワンストップサービスの紹介、開放試験研究機器や研究者の情報等の広報活動を行い KICC 活動の PR に努める。



Ⅲ. 予算額

- ・ KICC 事務局の一つである KOIC は令和 6 年度予算に 2 2 0 万円を計上し、通常総会・特別講演会をはじめ、Web サイト更新等、KICC の活動に充当する。

件 名	支出額 (千円)	項 目
総会・特別講演会	600	会場費他 委託
Web サイト更新	1,250	
旅費・通信運搬費	350	
合 計	2,200	

以 上